

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

平成31年のいきいき茨城ゆめ国体で、本市は「なぎなた競技」の会場となっています。今回は、その「なぎなた競技」について紹介します！

○なぎなたとは

なぎなたは日本の伝統的な武器の一つです。もともとは騎乗の戦士をなぎ払う歩兵に用いられていました。鉄砲は16世紀半ばに伝来し、戦闘方法が著しく変化したことにより、なぎなたは、江戸時代に入ると武士の装飾的な武器あるいはその子女の護身用として用いられるようになりました。当時、なぎなたは武家に嫁ぐ際の嫁入り道具の一つでした。

なぎなた競技が主に女性ばかりなのにはそういった歴史があるのです。現在では、男性の競技者も増え、世界なぎなた選手権大会が行われるなど、広がりをみせています。

また、なぎなたが題材となったマンガ「あさひなぐ」が発行され、9月22日からは映画も公開されます。ぜひご覧ください！

5/27
・28

都道府県対抗なぎなた大会視察

福井県鯖江市総合体育館で開催された福井国体のリハーサル大会を視察しました。視察では、会場内外の装飾や開閉会式の状況、係員の動きなどを確認しました。

本市では、平成30年5月26日と27日に西部総合公園体育館で第59回都道府県対抗なぎなた大会（リハーサル大会）が開催されます。この視察で学んだことを活かし、来年のリハーサル大会が成功するよう準備を進めていきます。



▲ リハーサル大会の様子



○なぎなた競技について

なぎなた競技は「演技競技」と「試合競技」の2種目があります。

《演技競技》

防具を着けず、8本ある「しかけ・応じ」の中から指定された3本の形を二人一組で行い、その技の優劣を競います。



《試合競技》

防具を身に着け、竹と櫛の木でつくられた長さ220cmほどの「なぎなた」で相手の定められた部位（面・小手・胴・咽喉・脛）を確実に早く打突して勝負を競います。



7/2

一斉クリーン作戦で国体をPR

市一斉クリーン作戦が実施され、河川のクリーン作戦では、市内の中学生が茨城国体ののぼりを持って、環境美化活動に取り組みました。

これからも、国体に訪れる方々が、きれいな環境の中で過ごせるよう環境美化活動を推進していきます。



▲ 清掃しながらPRしました

8月

ホームページ開設

いきいき茨城ゆめ国体常陸大宮市実行委員会のホームページを開設しました。

茨城国体に向けて、本市の国体情報を随時発信していきますので、ぜひご覧ください！

ホームページアドレス

<http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/kokutai/>